

平成 29 年 9 月 12 日

投資者の皆様へ

T & D アセットマネジメント株式会社

**「リビング・アース戦略ファンド」の基準価額の下落について**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

足許の市場動向と「リビング・アース戦略ファンド」の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

「リビング・アース戦略ファンド」の基準価額

コース名	平成 29 年 9 月 11 日 基準価額(円)	平成 29 年 9 月 12 日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
年 2 回決算コース	10,303	8,852	1,451	14.08
年 4 回決算コース	10,130	8,732	1,398	13.80

(騰落率は小数点第 3 位四捨五入)

#### < 足許の状況 >

ハリケーンの区分(5段階)で最も強いカテゴリー5の勢力でカリブ海諸島や米国領プエルトリコを襲ったハリケーン「イルマ」が、米国フロリダ州に接近して上陸するとの見通しを米国立ハリケーン・センター(NHC)が現地時間9月7日に発表しました。

翌8日にハリケーン「イルマ」はキューバ近辺に位置し、カテゴリー4までその勢力を弱めたものの、人口密集地であるマイアミを直撃した後でウェストパームビーチ等の富裕層高級住宅地が並ぶ東側海岸線を北進するとの最悪のシナリオが描かれ、専門家の間で、経済的損失額が約1,900億米ドル、保険損害額も約1,300億米ドルに達すると見積もられました。加えて、同7日にメキシコでは推定マグニチュード8.1の地震により、大きな被害が発生しました。これらのことにより、CATボンド市場は前週末比で16%程度下落しました。

このような状況の下、当ファンドが投資する「セキュリス ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド(クラスB JPY)」でも評価額が約15%低下したことから、当ファンドの基準価額も年2回決算コースで前営業日比14.08%下落、年4回決算コースで同13.80%下落しました。

#### < 今後の見通し >

その後、ハリケーン「イルマ」は西よりに進路を変更し、また中心気圧も上がりカテゴリー3まで勢力を弱めて米国内を北上しています。この進路の変更を受けて、複数の保険リスクモデル会社の中には、保険損害推定額の幅を現地時間9日の時点で200億米ドル~650億米ドル、同11日の時点では200億米ドル~400億米ドルまで引き下げているところが出てきています。保険損害推定額は、今後徐々に被害の全容が明らかになるにつれて更に明確になっていくと考えています。

CATボンド市場が16%程度下落した時点(現地時間8日)から比較すると、保険損害推定額が大幅に縮小すると予想されていることから、CATボンド市場および当ファンドの基準価額についても想定よりも早く回復するものと考えています。ただし、今後ハリケーンが続発し、保険金支払い額が累積していくことによるCATボンドの元本毀損や来年以降の保険料率の上昇等には注意が必要となります。

以上

当資料はT & Dアセットマネジメントが投資者の皆様への情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

## ファンドのお申込みに際してのご留意事項

以下のリスクは、投資信託説明書(交付目論見書)に記載されているリスクを要約したものです。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

### ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクについて

「災害発生リスク」「流動性リスク」「信用リスク」「債券価格変動リスク」「為替変動リスク」

- ・ 基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

### その他の留意点

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

ファンドは、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。

外国投資証券を他のファンドが投資対象としている場合に、当該ファンドの購入・換金等による資金変動に伴い、外国投資証券においても売買が生じ、ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。

ファンドにおいて外国投資証券の取引を行うにあたり、外国投資証券の組入がファンドの純資産を上回ること、または大幅に下回ることがあります。

CAT ボンドの評価を行うモデル開発会社による大規模な自然災害のリスク見積りは、学術的見解や累積データの解釈変更により CAT ボンド発行後に変更されることがあります。これらの場合には、CAT ボンドの価格や基準価額が変動する要因となります。

### 分配金に関する留意点

- ・ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ・ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に、 <b>2.16% (税抜 2.00%)</b> を上限として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	<p>ファンド: 毎日、ファンドの純資産総額に<b>年1.3284% (税抜1.23%)</b>の率を乗じて得た額とします。</p> <p>投資対象とする外国投資証券: 外国投資証券の純資産総額に対し、年0.737%程度</p> <p><b>実質的にご負担いただく信託報酬率: 年2.0654% (税抜1.967%)程度</b>          (ファンドが投資対象とする外国投資証券の運用報酬等を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。)</p>
その他の 費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。</li> <li>・証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。また、組入外国投資証券においても、証券取引・オプション取引等に伴う手数料、その他ファンドの運営に必要な各種費用等がかかります。</li> </ul> <p>これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。</p>

\* 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

\* 詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

## 販売会社の名称等

販売会社		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
東海東京証券 株式会社	金融商品 取引業者	東海財務局長 (金商)第 140 号				

加入協会に 印を記載しています。